IDEA CENTER 浮輪寮 同友会・会報 No. 1 SPRING2022.2.14

初めての会報です。５月OPENめざして準備しています。
IDEA CENTER 浮輪寮同友会として日常の運営を進めていきます。1口1000円/月の会費とし、100口の会費を形成し、月10万円で運営していきます。既に23口の申し込みがありました。これから3月までに個人50-3=47口、法人50-20=30口を残目標にして進めていきます。お申し込みは、h.maruya@me.comへご連絡ください。

さて、皆様にお誘いします。3月6日SUNDAY12:00～14:00で「上棟の集い」を予定しています。
どのようなところか、また、完成のイメージを感じていただき浮輪寮への参加の意思を創り上げていただければと考えています。町田からバスで15分徒歩15分、お車の方も歓迎です。

【浮輪寮の案内】
学校法人鶴川学園農村伝道神学校のキャンパス内、東京都町田市野津田2024。農業を学び進学を学び農村へ布教に行くという趣旨で1948年に開校された専門学校です。私の歳と同じです。また私が寄付させていただきたGreen Chapelに隣接したところに浮輪寮があります。浮輪寮は1961年に日本の証券王と言われクリスチャンでもあった遠山元一が移築寄贈した建物です。私は市の長男である遠山一行に芸大の音楽の授業で教わっています。またその自宅は建築家吉村順三が設計され南青山にありました。とても縁の深い建物です。ここを拠点に、文化/芸術/哲学/歴史/民俗学/宗教学/建築学、豊かな暮らしと里山、地球との共生、そして反戦/平和の大切さ、世界民族の独自文化などを学び合う交流拠点としていきます。皆様のお力添えをいただき充実して行きます。
このプロジェクトは、経済産業省事業再構築補助金2100万円の助成を受け、自己資金1500万円を合わせ進めていますが、それでも資金不足となっています。皆様方の物心両面にわたるご支援をお願いしております。

お茶の苗木を育てています。

里山では1年に２回このような
マルシェが開かれます。

一段低いところは池となり、
周辺の雑木林を映し出します。
さらに手前には８畳大の舞台があります。
池越の演奏演技となります。

屋根と外壁は、ベトナムの研修生たちが
学びながら施工していきます。
新型コロナの影響で1月入国予定が延期となっています。

東と南側にあった広縁を復元します。
上棟はこの広縁のことです。

東京都町田市野津田2024にある農村伝道神学校では1947年創設以来農村・地方教会に仕える伝道者の養成をめざして活動してきました。この学校の教育の歴史がこの野津田の里山環境を作り出し守ってこられました。この度、学校のご協力を得てこの里山にある古民家を拠点とし「地球と人間の歴史文化芸術を学び創る」 IDEA CENTER「浮輪寮」 を創設します。2021年11月に着工し、2022年4月に竣工、5月から活動を開始していきます。また、芸術文化活動だけではなく、建築職人・工芸職人の育成も行って行きます。基礎、外壁、屋根、シーリング、タイル、左官、大工などの研修をする拠点にもなります。また、里山の環境を維持保全するために環境教育、保全育樹活動も進めていきます。さらに、私どもが開発してきた技術、輻射暖冷房や無感染換気の宿泊体験施設としても運用していきます。